



国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS RELEASE

お待たせしました! 東北みちのく公園 冬の風物詩

平成最後の“かまくらまつり Vol.17”



・みちのく公園では、冬の風物詩となりました「かまくらまつり」を、平成31年1月25日(金)より2月11日(月祝)までの期間開催します。

かまくらの本場秋田県横手市と同規模の「かまくら」を製作・展示するほか、雪のすべり台でのソリ滑りをはじめ、ファミリー等で楽しめるイベントも多数開催します。

・かまくらまつり開催期間内に次の催しも行う予定です。

1) 恒例となりました「アイスチューリップ展(一足早く春を体感)」会場は南地区彩りのやかた

2) 古民家の魅力創出の提案として、「古民家カフェ(名称:ふるきよかふえ)」

2月9日(土)～11日(月祝)の3日間の期間限定で営業

<補足>

*今年は『雪』が少ないため、「かまくらまつり」の開催、時期、催事内容の変更、若しくは中止する場合があります。

*催事開催期間中の火曜日は休園日となります。ご注意ください。

みちのく公園は、今年『開園30周年』を迎えます。これもひとえに皆様方のご理解ご協力の賜物です。本年は、30周年記念としてさまざまな企画や取組を行いたいと考えております。

引き続き、ご支援くだされば幸いです。

「かまくらまつり」
平成30年の様子



みんなで楽しく「雪山遊び」



豪快に「ソリ滑り」

問い合わせ先

【国営公園事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
Tel 0224-84-6211(代) Fax 0224-84-6214
担当 調査設計課長 渋谷 奨(内線 351)

【イベントに関すること】

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
Tel 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992
担当 副管理センター長 内山 誠司(内線611)
広報係長 谷中 隆則(内線673)

“かまくら”について

「かまくら」は、特設会場に2基作る予定です。
直径・高さ3.6m、壁厚60cm ※大人8人ほど入ることができる大きさです。

【かまくらの由来】

かまくらとは、秋田県など日本の降雪地に伝わる小正月の伝統行事であり、雪で作った「家」（雪洞）の中に祭壇を設け、水神を祀ります。

一般には、伝統行事で作られるものに限らず、雪洞自体が「かまくら」と呼ばれ、かまくらの語源は、形が竈（かまど）に似ているから「竈蔵」であるとする説や、神の御座所「神座（かみくら）」が転じたものであるとする説などがあります。



“期間中のイベント”について

「来訪神：仮面・仮装の神々」として「ユネスコ無形文化遺産」に登録された男鹿の「なまはげ」が和太鼓の演奏を行います。

また、和太鼓の演奏後には「なまはげ」との記念撮影もできます。

日時 1月27日（日）11:00～11:30
13:00～14:00

場所 南地区 多目的ホール「ふるふる」



*その他のイベントにつきましては、チラシをご覧ください。

“アイスチューリップ展”について

寒い冬の時期に開花するように、球根を特殊な方法で冷蔵して冬を疑似体験させ、開花時期を調整したチューリップを「アイスチューリップ」と呼んでいます。

気温の低い冬は花持ちが良く、開花時期が長くなるのが特徴です。

1,000鉢3,000本のアイスチューリップを、彩のやかたに展示します。
一足早い“春の花園”をお楽しみいただくことができます。

